令和２年度　事　業　報　告

１．概　　要

令和２年度は、会員確保、就業機会拡大、安全・適正就業、後継者育成などを基本方針に各種事業を実施しましたが、コロナ禍の様々な制約や自粛の中、会員数確保や契約に若干の影響がありました。

会員拡大を最重要課題とし、１会員１人入会運動、入会紹介成功報酬、１～３月会費免除、広報活動などを行いましたが、対前年比で、入会者数が２２人減の４６人、退会者が１５人増の６３人で、会員数は１７人減の４８９人となりました。定年延長の影響で、入会平均年齢が６８歳となり、シルバー人材センターの運営形態の見直しも必要となっています。

契約金額では、対前年度比で、請負・委任事業の減、派遣事業の増の結果、合計金額は６６０万円増の１億７，４０８万円となりました。コロナ禍の減少はありましたが、屋根雪除雪の増により増額となりました。

事故発生状況では、平成２９年より４年連続で２桁と多発しており、事故件数減が喫緊の課題となっています。自動車運転中の事故が相変わらず多く、また、屋根雪除雪が１年振りの実施となったため、除雪に絡む事故が多発しました。

安全就業や後継者育成の講習会について、コロナ感染予防対策を行いながら実施しました。

以下、具体的な事業の実施状況について報告いたします。

事業概況

項　目	件数・人数・金額・率				比較増減			
	2年度		元年度					
受注件数	2,610	件	2,534	件	76	件	3.0	%
就業実人員	367	人	398	人	△ 31	人	△ 7.8	%
就業延人員	25,102	人	28,814	人	△ 3,712	人	△ 12.9	%
契約金額	142,718	千円	146,628	千円	△ 3,910	千円	△ 2.7	%
派遣契約額	31,367	千円	20,850	千円	10,517	千円	50.4	%
配分金額	119,297	千円	125,924	千円	△ 6,627	千円	△ 5.3	%
派遣賃金額	24,261	千円	16,307	千円	7,954	千円	48.8	%
就業率	75.1	%	78.7	%	△ 3.6	ポイント	—	
会員数	489	人	506	人	△ 17	人	△ 3.4	%